

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

345

斎場運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	斎場、今福壺園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		斎場費	
	大事業		斎場事業	
	中事業		斎場運営事業	

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保険総務課	山本 聖也
事業実施の根拠法令	墓地・埋葬等の法律、和歌山市斎場条例同施行規則		関連課			435-1326

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	対象者を斎場使用者とし、人生の終焉を迎える場であることから、その儀を厳かに行えるよう安定的に運営する。		市民生活の衛生保持を図るため、火葬業務を円滑に遂行し、又火葬に伴う付随業務として式場・待合室・霊安室の貸出を行うことで市民サービスに寄与します。			
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	
	市民生活の衛生保持を図るため、火葬業務を円滑に遂行し、又火葬に伴う付随業務として式場・待合室・霊安室の貸出を行うことで市民サービスに寄与する。	市民生活の衛生保持を図るため、火葬業務を円滑に遂行し、又火葬に伴う付随業務として式場・待合室・霊安室の貸出を行うことで市民サービスに寄与する。	火葬件数 4,874件 抱衣汚物 512kg 貸出件数 式場 81件 待合室 1,087件 霊安室 95件	火葬件数 4,945件 抱衣汚物 477kg 貸出件数 式場 69件 待合室 1,121件 霊安室 115件 上記件数を見込んでいる。	火葬件数 4,945件 抱衣汚物 477kg 貸出件数 式場 69件 待合室 1,121件 霊安室 115件 上記件数を見込んでいる。	

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	149,708	133,654	141,720	136,686	138,723	137,140	143,773	0	143,773	0
伸び率(%)	0.6%	△4.5%	△5.3%	2.3%	△2.1%	0.3%	3.6%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	10,571	10,651	10,688	10,609	10,630	0	23,976	0	23,976
	正規職員以外	2,546	2,546	2,373	2,373	1,880	0	6,304	0	3,947
	小計	13,117	13,197	13,061	12,982	12,510	0	30,280	0	27,923
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	61,453	60,877	61,335	58,932	61,315	59,759	60,215	0	0	0
一般財源(税等)	88,255	72,777	80,385	77,754	77,408	77,381	83,558	0	143,773	0
所要人数(人)	正規職員	1.33	1.34	1.34	1.33	1.33	0.00	3.00	0.00	3.00
	正規職員以外	0.95	0.95	0.95	0.95	0.95	0.00	2.95	0.00	2.00
主な予算内訳	業務用燃料費 33,672千円 光熱水費 21,084千円 管理委託料 82,681千円									

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
火葬件数	件	目標値						
		実績値	4876	4920	4874			
		達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%	
貸出件数	件	目標値						
		実績値	1306	1294	1263			
		達成度(%)	0%	0%	0%	0%	%	
火葬執行率	%	目標値			4711			
		実績値			4874			
		達成度(%)	%	%	103%	%	%	
貸出執行率	%	目標値			1255			
		実績値			1263			
		達成度(%)	%	%	100%	%	%	

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	火葬業務及び付随業務としての式場・待合室・霊安室の貸出業務を行うことにより、人生最終儀礼としての葬送儀礼の重要な部分を担っている。人生の最終儀礼である火葬等が厳かに滞りなく執行されるように、さらに気を配り、また、御心痛の御遺族の皆様が少しでも心を和ませることのできる施設を目指す。
見直し・改善内容	現状維持